107 桃核承気湯

	添付文書の作成又は改訂年月	商品名 製造販売元 発売元又は販売元	承認番号 販売開始年月	一日製剤量（g）	一日エキス量（g）	添加物	剤形	識別コード（商品番号等）	効能又は効果	用法及び用量	包装	生薬組成 トウニン	ケイヒ	ダイオウ	ボウショウ	無水ボウショウ	十水塩硫酸ナトリウム	カンゾウ
1	2022年2月改訂 （第1版）	**オースギ桃核承気湯エキスG** 大杉製薬	16100AMZ04810000 1987年10月	4.5	2.4	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ステアリン酸マグネシウム	顆粒	SG－61	A-2	食前又は食間 2～3回	500g[ボトル] 441g(1.5g×294包)[分包] 126g(1.5g×84包)[分包]	5.0	4.0	3.0		0.9		1.5
2	2023年10月改訂 （第1版）	**クラシエ桃核承気湯エキス細粒** クラシエ クラシエ薬品	16100AMZ03521000 1986年10月	6.0	2.5	日局ステアリン酸マグネシウム、日局結晶セルロース、日局軽質無水ケイ酸、日局白糖、日局乳糖水和物、含水二酸化ケイ素	細粒	KB-61 (内容量3.0g) EK-61 (内容量2.0g)	A-1	食前又は食間 2～3回	〈KB-61〉 3.0g×28包[分包] 3.0g×168包[分包] 〈EK-61〉 2.0g×42包[分包] 2.0g×294包[分包] 500g[ボトル]	5.0	4.0	3.0		1.0		1.5
3	2023年10月改訂 （第1版）	**クラシエ桃核承気湯エキス錠** 大峰堂薬品工業 クラシエ薬品	21900AMX00635000 1986年10月	5.94 (18錠)	2.2	日局ステアリン酸マグネシウム、日局タルク、日局カルメロースカルシウム、日局軽質無水ケイ酸、日局乳糖水和物、日局結晶セルロース、水酸化アルミナマグネシウム	素錠	EKT-61	A-1	食前又は食間 2～3回	252錠(3錠×6連包×14シート)[分包] 1,764錠(3錠×6連包×98シート)[分包]	5.0	4.0	3.0		1.0		1.5
4	2023年1月改訂 （第1版）	**コタロー桃核承気湯エキス細粒** 小太郎漢方製薬	16100AMZ03829000 1986年10月	6.0	3.0	ステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、プルラン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	細粒	N61	B	食前又は食間 2～3回	500g[ポリ瓶、バラ] 2.0g×42包[分包] 2.0g×231包[分包]	5.0	4.0	3.0		0.9		1.5
5	2023年12月改訂 （第1版）	**ＪＰＳ桃核承気湯エキス顆粒〔調剤用〕** ジェーピーエス製薬	16200AMZ00477000 1987年10月	7.5	2.4	ステアリン酸Mg、ショ糖脂肪酸エステル、乳糖水和物	顆粒	J-61	A-1	食前又は食間 2～3回	750g(2.5g×300包) 105g(2.5g×42包)	5.0	4.0	3.0			2.0	1.5
6	2022年2月改訂 （第1版）	**ジュンコウ桃核承気湯FCエキス細粒 医療用** 康和薬通 大杉製薬	16100AMY00419000 1986年10月	6.0	2.3	トウモロコシデンプン、乳糖水和物	細粒	FC 61	A-1	食前又は食間 2～3回	168g(2.0g×84包)[分包]	5.0	4.0	3.0		0.9		1.5
7	2023年12月改訂 （第1版）	**ツムラ桃核承気湯エキス顆粒(医療用)** ツムラ	16100AMZ03281000 1986年10月	7.5	3.0	日局軽質無水ケイ酸、日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物	顆粒	ツムラ／61	A-1	食前又は食間 2～3回	500g[ボトル] 5kg(500g×10)[パウチ] 2.5g×42包[分包] 2.5g×189包[分包]	5.0	4.0	3.0		0.9		1.5
8	2022年10月改訂 （第1版）	**本草桃核承気湯エキス顆粒－M** 本草製薬	16100AMZ04142000 1986年10月	7.5	2.3	乳糖水和物、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、ステアリン酸マグネシウム	顆粒	H61	A-1	食前又は食間 3回	500g(バラ包装)[ボトル] 735g(2.5g×294包)[分包] 105g(2.5g×42包)[分包]	5.0	4.0	3.0	2.0			1.5

【効能又は効果一覧】

A-1	比較的体力があり、のぼせて便秘しがちなものの次の諸症： 月経不順、月経困難症、月経時や産後の精神不安、腰痛、便秘、高血圧の随伴症状（頭痛、めまい、肩こり）
A-2	比較的体力があり、のぼせて便秘しがちなものの次の諸症： 月経不順、月経困難症、月経時や産後の精神不安、腰痛、便秘、高血圧の随伴症状（頭痛、肩こり、めまい）
B	頭痛またはのぼせる傾向があり、左下腹部に圧痛や宿便を認め、下肢や腰が冷えて尿量減少するもの。 常習便秘、高血圧、動脈硬化、腰痛、痔核、月経不順による諸種の障害、更年期障害、にきび、しみ、湿疹、こしけ、坐骨神経痛。